

2011年12月15日

## 「エスパシオシリーズ」にスマートハウスアイテムを導入 “都市型スマートハウス”に3つのスペース提案

トヨタホーム株式会社（以下トヨタホーム、名古屋市東区泉1-23-22、取締役社長森岡仙太）は、都市型住宅「エスパシオシリーズ」にホーム・エネルギー・マネジメント・システム（HEMS）、蓄電池、電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド車（PHV）充電器、や非常時給電システムといったスマートハウスアイテムを導入し、2012年1月2日（月）から発売します。都市型スマートハウスのプランニングにおける設置スペースを提案、蓄電池やEV・PHV充電器の設置場所の提案等を盛り込んでいます。

「エスパシオシリーズ」へのスマートハウスアイテム搭載は、11月に発売したスマートハウス専用住宅「since asuie（シンセ・アスイエ）」に続くトヨタホームのスマートハウス第2弾です。鉄骨ユニット工法「シンセシリーズ」の商品である「since asuie」に搭載したスマートハウスアイテムを、鉄骨軸組工法「エスパシオシリーズ」の各商品に展開、都市部のお客様のニーズにお応えしようというものです。

このため、都市部でスマートハウス機器を設置する場合に工夫が必要となる①蓄電池&エコキュート等の設置②EV・PHV充電設備の設置③防災非常用品のストックー3つのスペース設置で、独自のプランニング提案をしています。各商品へのアイテム搭載はオプションとなります。

▶「都市でかしく暮らす、スマートハウス」の詳細はこちらから

「エスパシオシリーズ」スマートハウスアイテム導入の概要は次のとおり。

### 【1】都市型スマートハウスの3つのプランニング提案

#### ①都市部における蓄電池&エコキュート等の設置スペース提案

都市部においては、隣地との境界が狭く、蓄電池やエコキュートの設置スペースを確保することが困難で、とくに、接する道路が家の北側（北接道）の場合は、道路近くに機器を設置することが多くなり、見栄えが悪くなる場合があります。今回の提案は、プランニング段階で建物と設置スペースを一体的に計画し、蓄電池やエコキュートの設置スペースを確保。更に、意匠上の目隠しとして、ルーバー（横棧のフェンス）を配置し、建物との一体感を演出。

#### ②EV・PHV充電設備の設置スペース提案

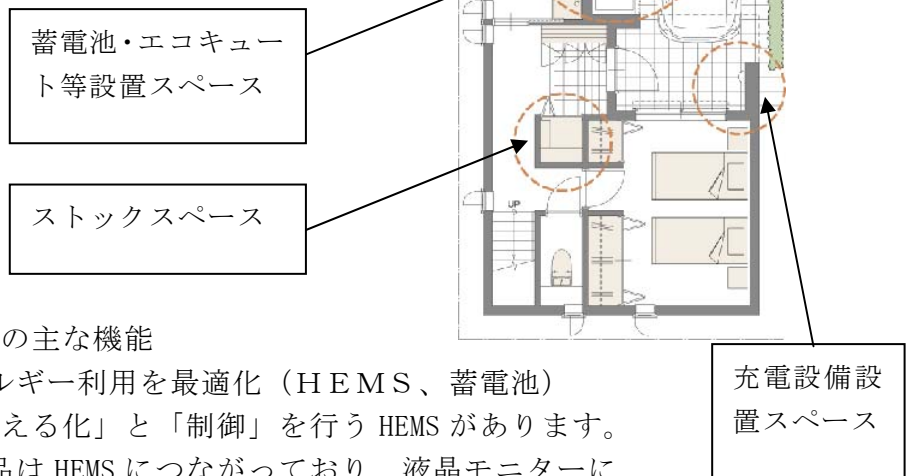
駐車スペースと玄関に近く、道路から奥まった場所に、EVやPHVの充電設備を設置。外観に配慮しつつ、盗電等の防犯にも配慮しています。



ルーバーの中に蓄電池、  
エコキュートを設置

### ③防災非常用品のストックスペース提案

震災以降、非常用の水・食料や備品等を自宅でストックする意識が高まっており、災害時に直ぐに持ち出せるよう、玄関やホール横に収納スペースを提案。普段のアウトドア用品やカー用品等の収納もできます。



## 【2】「スマートハウスアイテム」の主な機能

### ①「見える化」と「制御」でエネルギー利用を最適化（HEMS、蓄電池）

スマートハウスの中核には、「見える化」と「制御」を行うHEMSがあります。家中のエネルギー機器や家電製品はHEMSにつながっており、液晶モニターにそれらすべての稼働状態が図・グラフなどで分かりやすく表示されます。太陽光発電の発電状況や蓄電池の蓄電レベル、部屋ごとの電力使用状況などが一目で確認でき、トイレ照明の消し忘れ等による無駄遣いをなくして、電気代を節約することができます。

また、エネルギーの効率的な使い方を最適にコントロールします。例えば、昼間太陽光発電で発電した電気は蓄電池に貯めて夜に使い、安い深夜電力で蓄えた電気は翌日効率よく使う。それによってピークシフトが行われ、昼間の電力負荷が高い時間帯の買電を抑制、電気代を節約できます。

### ②車とのエネルギー連携を実現（HEMS、EV・PHV充電器）

トヨタホームのスマートハウスの特徴は、車とのエネルギー連携を可能にした点です。家の中にいながら、HEMSによってガレージにあるEV・PHVの充電状況や走行可能距離を確認することができるほか、HEMSからの遠隔操作で、エンジンをかけることなく、家の電力を使ってエアコンをオンにすることも可能になります。

### ③非常時給電システムで「安全・安心」（非常時給電システム）

非常時給電システムは、災害時、停電でも生活に最低限必要な電力を外部電源から得られるもので、蓄電池のほか、PHVやトヨタ自動車㈱のエスティマハイブリッドを外部電源として利用することが可能です。

「エスパシオシリーズ」は、独自の鉄骨軸組工法「EST工法」を採用、高い基本性能とプラン自由度を特徴としています。耐震性に加え、耐久性や断熱性など、住宅の基本性能を高いレベルで備えているほか、梁勝（はりがち）システムを採用しているため、上下階に通じた通し柱を入れる必要がなく、柱の位置をフロアごとに配置でき、「スキップフロア」など自由なプランニングが可能。また、アール外壁「カーブドウォール」のような個性的で、高級感ある外観を演出することができます。さらに、業界トップクラスの長期保証を実現した生涯サポート「アトリスプラン」も用意しています。

## □主なスマートハウスアイテムの機能、仕様等

### ①HEMS

- ・7インチTFT液晶モニター・タッチパネル
- ・太陽光発電、エコキュート、蓄電池、EV・PHVの見える化・制御
- ・部屋（分岐回路）ごとの使用状況、前月・前年比較などの表示

- ・水道・ガス使用量表示
- ・HA 機器（エアコン・床暖房など）の制御

#### ②家庭用蓄電池

- ・電池容量：8.4kWh（使用時の蓄電量は5kWh）
- ・外形寸法：幅 1500×奥行 345×高さ 1430 mm
- ・重量：約 520 kg
- ・電力系統と連系

#### ③EV・PHV 充電器

- ・ケーブル一体型で、自立型と壁付型\*を用意
- ・外形寸法：自立型 幅 285×奥行 285×高さ 1400 mm  
壁付型 幅 225×奥行 165×高さ 400 mm
- ・EV・PHV 充電制御機能  
※壁付型は(株)豊田自動織機・日東工業(株)開発品を採用

#### ④非常時給電システム

- ・入力：AC100V 15A 以下
- ・接続可能外部電源：エスティマ HV、蓄電池、ポータブルバッテリー、ポータブルインバーター発電機など
- ・構成機器：回路切替スイッチボックス、防水型フランジインレット、外部電源用ケーブル

#### □参考標準販売価格

「代表プラン例」（「エスパシオ・EF3」3階建延べ102.5㎡）で、2,627万円（税込み）。  
（太陽光発電システム、エコキュート、電気錠「ラ・ロック」、HEMS、壁付型EV・PHV充電器、非常時給電システム、木調ルーバーを装備）

#### □外観例・代表プラン例



外観例



代表プラン例

以上

#### 《本件に関する問い合わせ先》

※本内容はニュースリリース時点の内容となります。  
ニュースリリース以降の内容は、トヨタホーム各販売会社へご連絡下さい。

▶ 展示場一覧へ

トヨタホーム株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目23番22号  
ホームページ：www.toyotahome.co.jp